

次号予告

特集 ORとシステムモデリング

確率的ファジィ理論意思決定について

……岩本 誠一、藤田 敏治 (九州大学)

化学プラントの異常診断のためのモデル

……松山 久義 (九州大学)

交通流量推定のための観測系の編成

……外井 哲志 (九州大学)

経済とカオス ……原田 康平 (久留米工大)

実践講座 スケジューリング問題の新解法(1)

スケジューリング問題と計算の複雑さ

……茨木 俊秀 (京都大学)

総合報告 DEAの解釈と展望—その3—

……W. W. Cooper, 他

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長	森 雅夫	東京工業大学
副委員長	逆瀬川浩孝	早稲田大学
委員	伊藤 裕康	㈱富士通研究所
	上野 信行	住友金属工業㈱
	城川 俊一	東洋大学
	國澤 直樹	東京電力㈱
	小池 将貴	筑波技術短期大学
	新村 秀一	住商情報システム㈱
	高橋 真吾	東京工業大学
	高橋 敏隆	日本電信電話㈱
	中里 宗敬	青山学院大学
	西尾チヅル	筑波大学
	服部 正太	㈱構造計画研究所
	宮田 雅智	青山学院女子短期大学
	矢島 安敏	東京工業大学
	山上 伸	東京瓦斯㈱
	山下勝比拉	㈱東芝

編集後記●一昨年4月から学会編集をお手伝いさせていただいてからいろいろなことが変わりました。私にとって一番大きく変わった点は、読者の方がご覧になって一目瞭然、印刷形式の変更です。現在のものは活字を拾わずワープロ原稿をできるだけ生かしています。それに伴い従来再校原稿を編集委員が校正していましたが、初校を校正するようになりました。なおLatexやMacの原稿はそのまま印刷されています●2番目に変わりました点は編集委員会の通知方法です。経費節減のためでもありますが、電子メールがある委員はE-mailで通知を受けそれに回答しています。電子メールがない委員はFaxで通知・回答を行なうようになりました。E-mailやFaxのオフィス需要は着実に伸びているようです●編集後記を学会の鳴原嬢から催促されながらも、逃げるようにしてAPORS'94に行きました。何か今月号の特集テーマ関連で書くべきことを探さなければと思いつつ特集論文に目を通しました。しかし、考えてみればORの中でも予測ほど常住座臥生活に密着している分野はないでしょう●東京・博多間は新幹線のぞみで往復しました。同僚のイン

ド人が発着時刻の正確さに驚いていました。そういえば海外で飛行機の発券、銀行の窓口等で人々がおとなしく待って何も文句を言わないのを不思議に思ったことがあります。日本人は列車のダイヤや銀行のATMなど実時間サービス品質に対して非常に厳しい要求をする国民性なのかもしれません。性能予測、需要予測、輻輳予測、応答予測が他国にもまして重要だと思われまます●さて、APORS'94福岡行きは台風7号の襲来で若干心配でしたが天気予報による雨の確率もはずれてくれて、会議をエンジョイできました。おかげで九州は台風一過後も水不足は解消しませんでした…。天気予報や地震予知など個人的には当たるとも思いませんが、けれどもこれらの予測はなくても困ります。今年は水不足になるという長期予報があればもっと計画的な水利用ができたでしょう●今月号は「予測事例」がテーマです。事例紹介に必要な手法解説ということでオーガナイザー上田徹氏に実践講座を4回お願いしました。事例と手法併せてお楽しみください。(高橋敏隆)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成6年9月号 第39巻 第9号 通巻405号

代表者 村井 勉

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113

編集人 森 雅夫

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円 (本体922円, 郵送料含) 年間予約購読料10,800円 (税・郵送料含)

●本誌への広告お申し込みは明報社 (3546-1337)、日経弘報社 (3563-2241) へ